



ICT機器と遊び

“私もゲームがしたい”

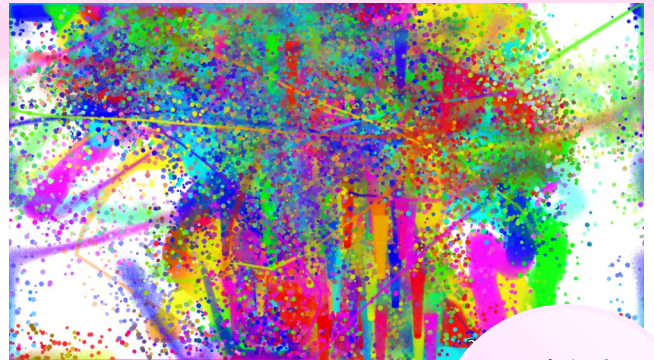
2025
2/8 土
 13:00~16:15
 オンライン開催
 Zoomウェビナー

ICT機器は教育・福祉・生活場面でも開発・利用が進み、重症児施設においても新たな「遊び」が考えられ、新たな潮流の出現といってもよい。当センターではICT機器を使用した「遊び」に特化した外来を設置し、臥床状態+コミュニケーション困難な患者に様々なシステムで描画、ゲーム、楽器演奏などを文字通り遊びながら行っている。生活の基盤である「食う寝る遊ぶ」の中で重症児者は生きるのに精いっぱい遊びは思うに任せないが、その中で如何にして皆で遊ぶか考えたい。
 (島田療育センター 院長 久保田 雅也)

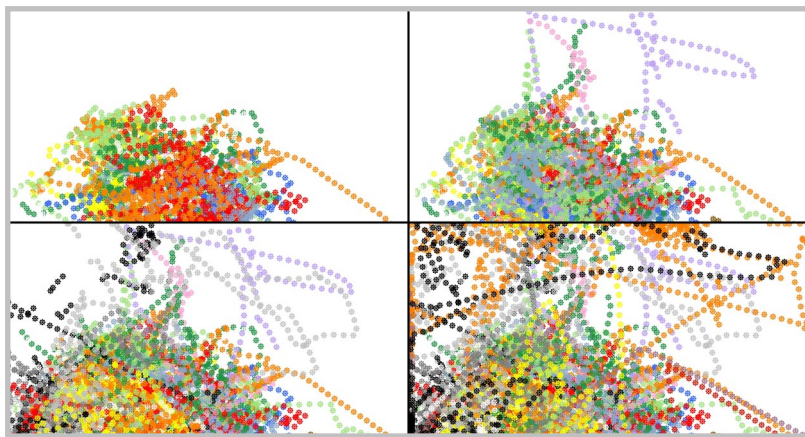
基調講演

伊藤 史人 氏

島根大学
 総合理工学部機械・電気電子工学科
 助教/博士 (ソフトウェア情報学)



こちらは
**EyeMoT
 Sensory**
 で描いた作品です



掲載作品 左下「ステップバイステップ」 右上「ハビネス」 作者 矢崎 友香 氏 (外来利用者様)

話題提供

矢崎 寛子 氏

外来利用者様の保護者

神田 水太 氏

島田療育センター リハビリ工学士

申込方法：Peatixよりお申込みください。詳細は当センターHPをご覧ください。

参加費：無料

助成：読売光と愛の事業団

問合せ：島田療育センター支援部 042-374-2101 (直通)

(受付時間 9:30~12:00 / 13:00~17:00)

